

大台町商工会

10月～12月地域経済動向調査結果レポート

1. 調査概要

- 調査対象：町内全小規模事業者
- 調査方法：調査票によるアンケート形式
- 回答数：31 件
- 回答事業者内訳

飲食業	4 事業者
卸	0 事業者
建設	4 事業者
小売	6 事業者
サービス	10 事業者
製造	6 事業者
その他	1 事業者

- 回答事業者の営業形態

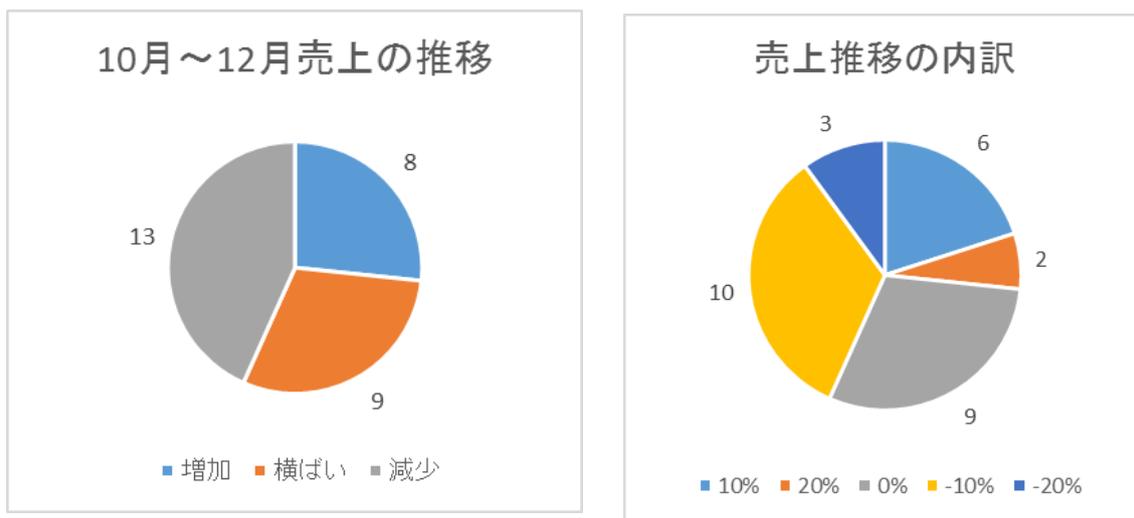
法人 7 社

個人 24 社

## 2. 売上の概況

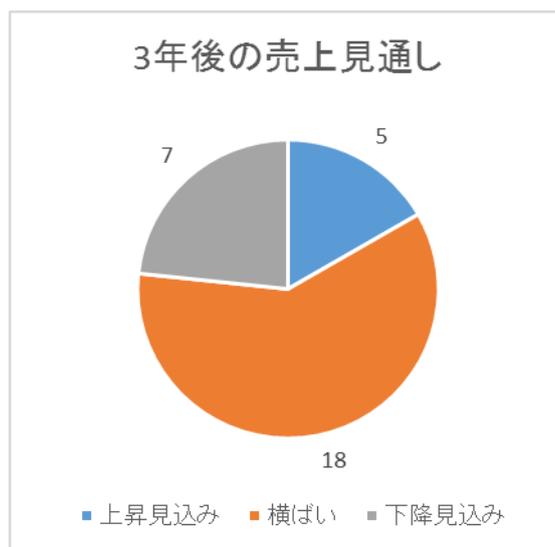
### ① 売上の推移

前回調査と比較し、売上が増加したと答えた事業所の割合は 25%から 26.6%と増加した。また、売上げが減少したと答えた事業所も 14.2%から 43.3%に増加した。

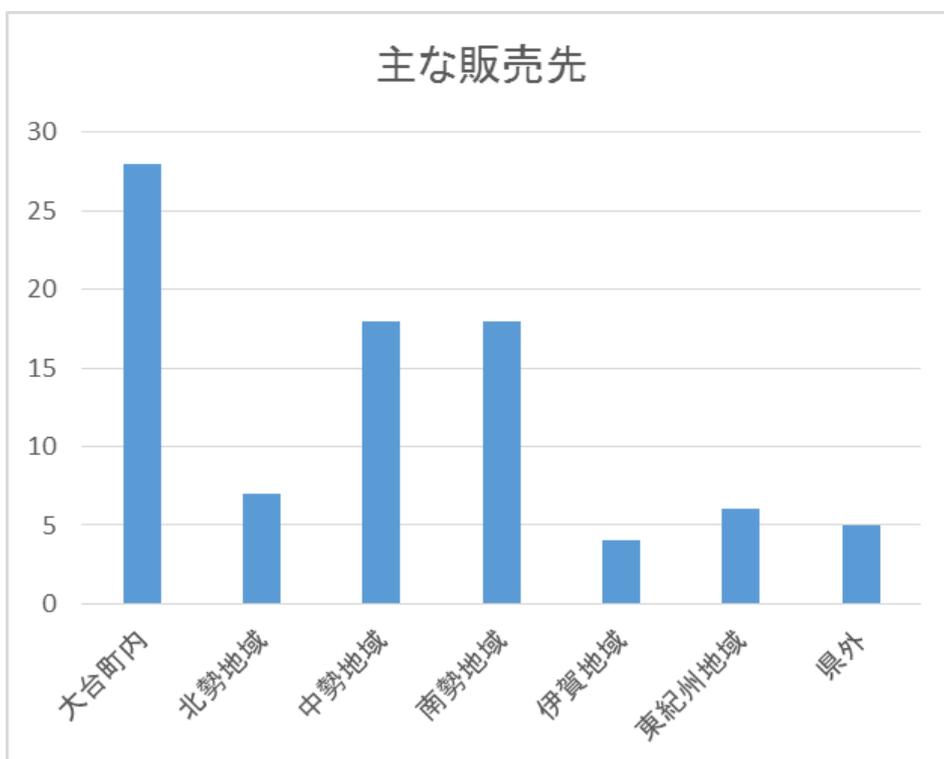


### ② 売上の見通し

3年後の見通しについて、上昇見込みと答えた事業所の割合は 16.6%であった。直近三ヶ月の推移と比較すると、半数以上の事業所は横ばいに推移すると予想している。

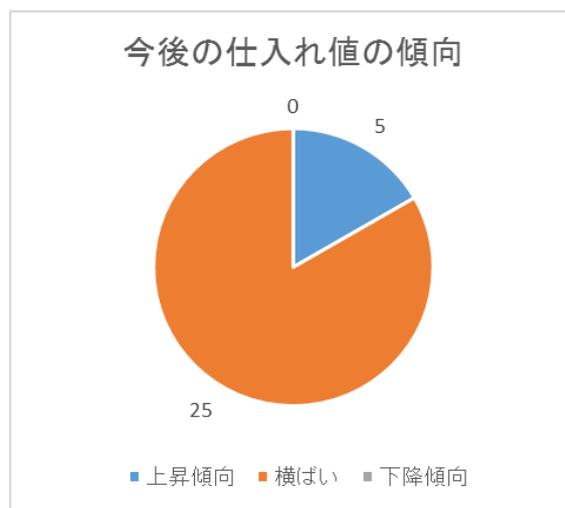
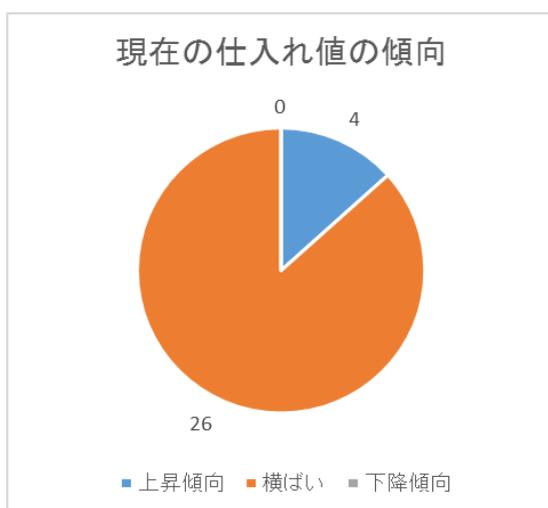


③ 販売先について



④ 仕入れ・原材料単価の推移と見込み

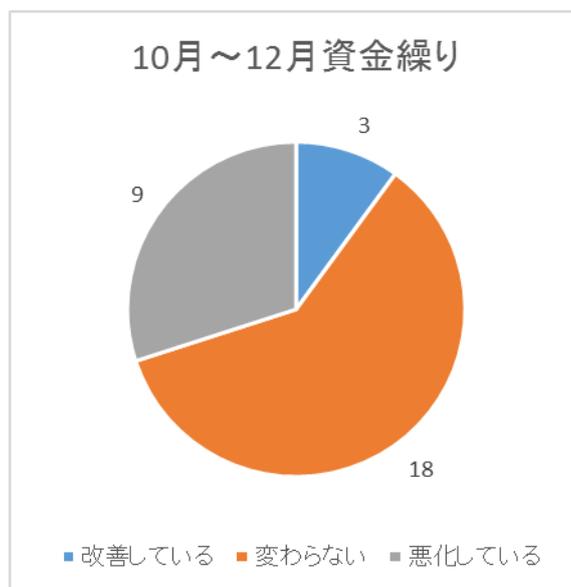
今回の調査では、現在・今後とも下降すると答えた事業所は0であった。飲食店などの食品を取り扱う事業所は仕入れ・原材料費が増えていくと予想している。



### 3. 資金繰り

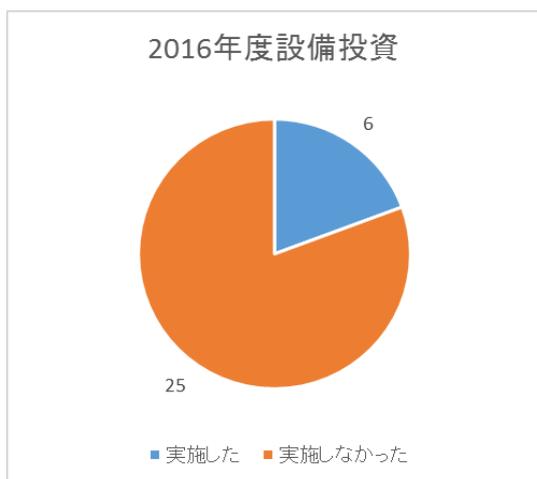
#### ① 資金繰り

前回の調査では資金繰りが改善していると答えた事業者は3.1%であったが、今秋の調査では、10%の事業所は資金繰りが改善傾向にあると答えている。悪化していると答えた事業所は設備投資を行った事業所や、売上の低下に伴い資金繰りが低下したと考えられる。



#### ② 設備投資

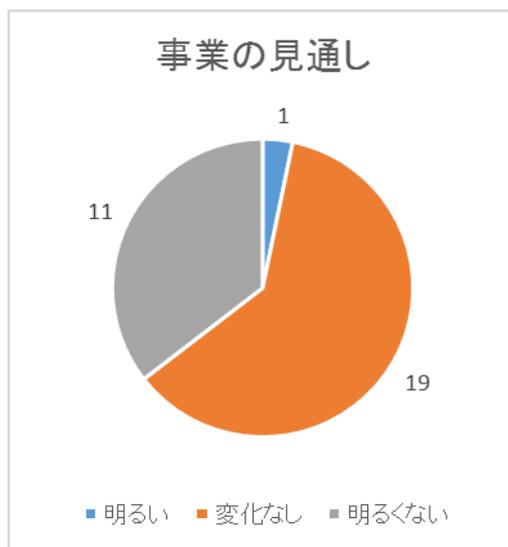
2016年設備投資を行った事業者の割合は27.2%であり、設備投資を計画している企業は23.8%と減少傾向が見られる。前回の調査と比較して2017年以降設備投資を計画している事業所の割合は25.8%から40%へ増加した。



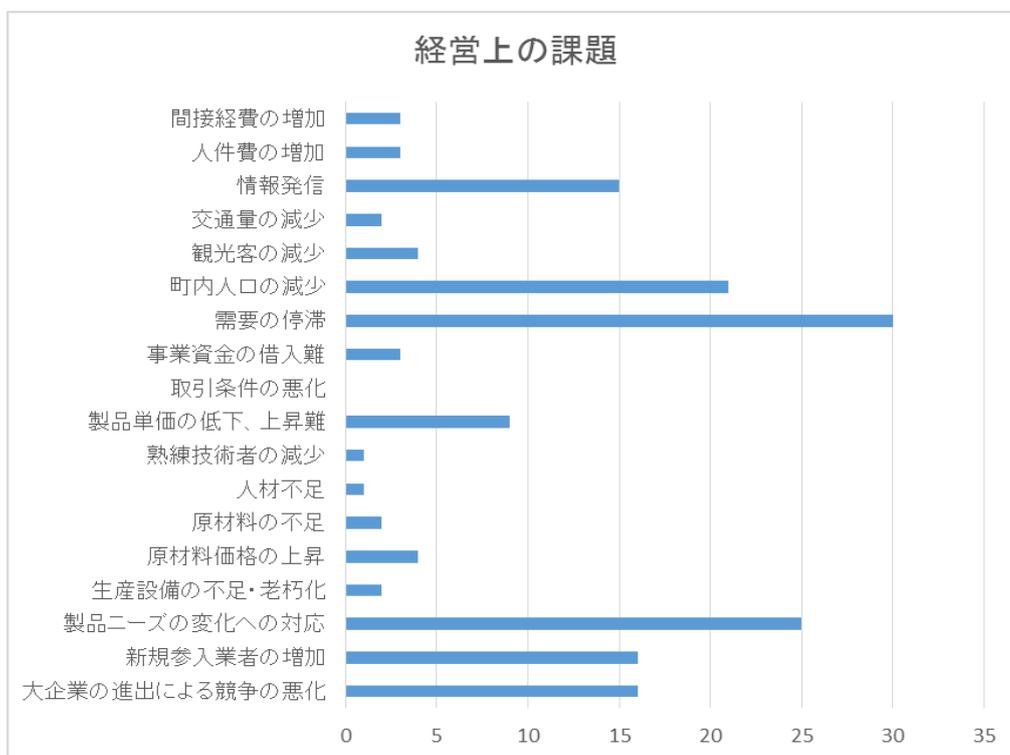
#### 4. 事業見通しと課題

##### ① 事業・業界の見通し

日常生活に関係しているサービス業かつ他店との差別化が行えている事業所のみ、事業の見通しは明るいと答えていえる。事業の見通しが明るくないと答えている事業者の多くが下記のグラフにあるように「町内人口の減少」が問題であると挙げている。また事業者自身高齢化していることが考えられる。



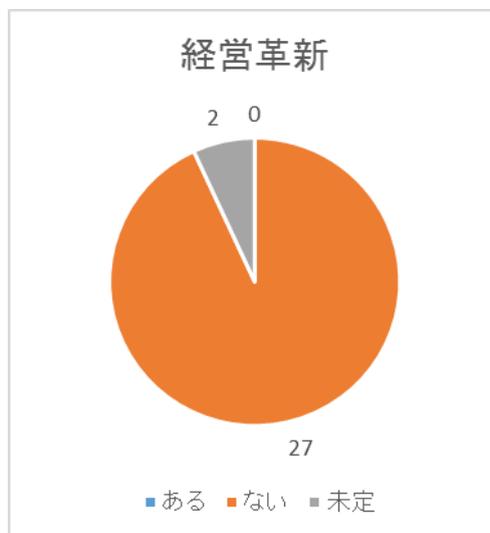
##### ② 直面する課題





### 5. 第二創業について

第二創業の意思があると答えた事業者は0であった。



### 6. 事業承継について

事業承継をしないと答えた事業者のうち、事業に将来性がないと答えた事業所が5社、適切な後継者がいないと答えた事業所が1社、家族を含めた利害関係の調整が困難と答えた事業所が1社あった。

